

報 道 資 料

平成30年 8月14日

件 名： MCH-101部品落下に係る申入れ

概 要： 8月13日に海上自衛隊岩国航空基地所属のMCH-101が部品の一部を落下させたことについて、山口県基地関係県市町連絡協議会を代表して岩国市から、海上自衛隊に口頭要請を実施したので下記のとおりお知らせします。

記

- 1 日時：平成30年8月14日（火） 11時
- 2 要請者：岩国市 基地政策担当部長 山中 法光（やまなか のりみつ）
- 3 相手方：海上自衛隊第31航空群司令部 広報室長 紺谷 泰久（こんたに やすひさ）
- 4 要請内容：

先日（4日）のEP-3の部品落下に続き、短期間にこうした事案が相次いで発生することは、基地周辺住民に不安を与えるものであるとともに、住民に多大な危険を及ぼしかねないことから誠に遺憾である。

ついては、原因を早期に究明されるとともに、機器の点検整備や安全点検を徹底され、再発防止に努められるよう強く要請する。

5 回答内容

関係者の皆様に御心配をおかけして申し訳ない。

要請内容については、真摯に受け止め、早期の原因究明を行うとともに点検の強化等の再発防止を再徹底してまいりたい。

6 事案の概要

- （1）確認日時：平成30年8月13日（月）18時10分頃
岩国基地飛行場着陸後の飛行後点検にて部品1個の紛失を確認
- （2）飛行経路：那覇飛行場（8時17分）～（洋上部）～那覇飛行場（10時45分）
那覇飛行場（11時44分）～（洋上部）～鹿屋飛行場（14時40分）
鹿屋飛行場（15時34分）～（洋上部）～岩国飛行場（17時9分）
- （3）所属及び機種：第111航空隊 MCH-101
- （4）紛失部品：機体カバーの蝶番部の芯棒（銀色）、重さ 約100グラム
大きさ 長さ約53cm、直径約4.5cm
- （5）紛失の原因：調査中